

次号の折り込みは4月3日(火)
(舞鶴市ホームページ)
http://www.city.maizuru.kyoto.jp/

※携帯電話用
ホームページ
は下のQRコ
ードから。



「メッセージれんが」で積
み木(右)やパズル遊び
(下)を楽しむ園児(11歳
以下)も下矢作保育園提供



文化祭PR隊長「まゆまろ」
を描いてパズル遊びをし
ていた写真が添えられ
ていました。《企画政策課》

東日本大震災復興支援

メッセージれんがをありがとう
岩手の保育園からお礼の手紙

昨年10月に開催した
第26回国民文化祭・京都
2011の舞鶴市主催事業
「赤れんがアートフェスティ
バル」で東日本大震災の復
興支援の取り組みとして制
作した「メッセージれんが」
200個を今年1月末に岩
手県陸前高田市の下矢作保
育園(熊谷まり子園長)に
送ったところ、このたび、
同保育園からお礼状が届き
ました。
「メッセージれんが」は、
赤れんがアートフェスティ
バルの会場内において、来
場者から段ボール製のれん
がに被災地への応援メッセ
ージを書いてもらったもの
で、今年1月末まで赤れん
が博物館に展示。同フェス
ティバル企画委員長の高井
晴美さんと交流のあった同
保育園に届けたものです。
お礼状には、「全国の皆さま
に励まされ支えられてき
ました1年でした。感謝の気持
ちでいっぱいです。これか
ら子どもたちを遠方より
見守っててください」と
書かれ、園児が「メッセー
ジれんが」で楽しそうに積
み木をしたり、背面に国民
文化祭PR隊長「まゆまろ」
を描いてパズル遊びをし
ていた写真が添えられ
ていました。《企画政策課》

調査結果

下水道使用料の徴収漏れ
再発防止に全力で努めます

広報まいづる12月16日
号でお知らせしました下
水道使用料の徴収漏れに
ついて、このたび調査結
果がまとまりましたので
お知らせします。
徴収漏れは、使用者台
帳(電算システム)への
データの入力漏れや入力
誤り、使用再開届の未提出
把握漏れなどによるもので、
計49件、1,185万円あ
り、うち遡及請求分は46件、
591万円でした。
今回の不手際により、公
務に対する信頼を失う結果
となり、再発防止に
強化などに職員一丸とな
って全力で努めてまいり
ます。

3月11日~

震災から1年、心新たに支援を
義援金を追加受け付け

昨年3月13日から受け付
けていました東日本大震災
による被災者への義援金は、
皆さんの温かい善意により、
4,638万9,901円
が寄せられています(3月
10日現在)。ご協力ありがと
うございます。
しかしながら、震災から
1年が経過した今もなお、
被災地では多くの方々が避
難生活を余儀なくされてお
り、今後とも長期にわたる
支援が必要です。
このため、震災から1年
が経過した3月11日を機会
として、心新たに支援を続
けていくため、義援金の追加
受け付けを行います。受付期
間は9月30日(日)まで。
改めて皆さんの温かいご支
援をお願いします。

会員募集

(仮称)まいづる環境市民会議設立へ
良好な環境保全を推進

市では、「(仮称)まいづる
環境市民会議」の4月設立
に向け、会員を募集します。
同会議は、「第2期舞鶴市
環境基本計画」に位置付け
られた市民・事業所・行政
の協働組織で、3つのプロ
ジェクト(下表)に基づき
舞鶴の良好な環境保全と創
造を推進していくもの。
対象などは次のとおりで
す。

市では、3月1日付け
で副市長および使用料業
務に関する管理監督者4
人を訓告処分しました。
今後は、多々見市長が
先頭に立ち、再発防止に
向け複数職員による重複
点検や関係部署との連携
強化などに職員一丸とな
って全力で努めてまいり
ます。

Table with 2 columns: プロジェクト (Project) and 内容 (Content). Projects include 地球温暖化防止, 循環型社会, and 生物多様性.

※3R…「リデュース (Reduce) =ごみの発生抑制」「リユース (Reuse) =再使用」「リサイクル (Recycle) =再生利用」の頭文字をとったもの。

設立記念特別講演会



▲養老孟司さん

「(仮称)まいづる環境市民
会議」の設立を記念し、東
京大名誉教授でベストセラ
ー「バカの壁」の著者であ
る養老孟司さんによる特別
講演会を開催します(全国
みる環境問題)
◆日時 4月30日(月)16時
替休日、14時30分~16時
◆場所 商工観光センタ
◆内容 講演「虫眼鏡から
みる環境問題」
◆定員 先着330人程度
◆申し込み方法 氏名、電
話番号をファクスかはがき、
電子メールで生活環境課へ。

詳しくは、生活環境課(☎66・1005、FAX 66・1015)へ。

加佐診療所

4月から外来診療科を増設
整形外科、脳神経外科

加佐地区の医療の充実
を図るため、4月から加
佐診療所に整形外科と脳
神経外科の外来診療科を
増設します。
診療日時は次のとおり。
※なお、次の診療科の外来
は従来どおり行っています。
◆内科◆消化器内科◆呼吸器内科◆神経内科◆歯科
◆整形外科◆脳神経外科
詳しくは、舞鶴市民病
院と舞鶴赤十字病院の医
師が交代で診察
2630)へ。

市役所庁舎の節電対策
使用最大電力18%抑制

2月実績

市役所庁舎では、市民の
皆さんの健康と安全、地域経済に影響を及ぼさないことを基本に、昨年12月から冬季の節電対策に取り組んでい
ます。
市役所庁舎では、ウォームビズの実施と併せ室温を17℃に設定したほか、照明の間引き点灯やOA機器の省電力設定などの実施により、2月の平日(9時~21時)における取
り組みの実績は、前年同期の使用最大電力を基準として18%抑制することができ、目標の10%を上回る結果になったほか、総使用電力量についても前年同期比で15%の削減となりました。
市では引き続き、庁舎関係の使用最大電力の抑制と消費電力量の削減を図るため、節電に努めます。
詳しくは、企画政策課(☎66・1042)へ。

まいづる

4月1日号は
3日(火)折り込み

広報まいづる4月1日号は、市議会3月定例会で決定する平成24年度当初予算の概要などを掲載するため、新聞折り込みを4月3日(火)に変更してお届けします。ご理解をお願いします。
詳しくは、秘書課広報広聴係(☎66・1041)へ。